

来月の消費予報

**5月の消費意欲指数は、同月として過去5年間の最高値に。
物価高の影響はみられるも、大型連休や旅行への意欲が向上**

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※4月3-7日に調査(詳細はP5)

2023年5月の消費意欲指数は47.6点。前月比は-0.1pt、前年比では+0.7ptとともに横ばいとなりました。

5月の消費意欲指数



【前月比】

-0.1 ポイント

【前年比】

+0.7 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか？」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか？」という質問に「ある」と回答した人により、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

5月のポイント

Point1 物価高の影響は続くも、大型連休や旅行への意欲が好調

大型連休のある5月の消費意欲指数は、新生活で消費意欲の高まる4月からあまり変化のない月です。今年も前月比は-0.1pt、前年比では+0.7ptと横ばいでしたが、過去5年間の5月でみると最高値(2021年と同値)となりました。消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答(4月346件→5月406件)は増加し、ネガティブな回答(4月879件→5月837件)は減少しています。具体的にポジティブな回答では、「大型連休がある(4月2件→5月101件)」や「旅行の予定がある/行きたい(4月19件→5月39件)」など、5月らしい回答が増えています。ネガティブな回答では、「物価高・値上げ・円安(4月207件→5月148件)」が3割ほど減少しましたが、1年前の2022年5月に急浮上して以降、高い水準が続いています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(22年5月389件→23年5月406件)はやや増加し、ネガティブな回答(22年5月857件→23年5月837件)はやや減少しました。具体的にポジティブな回答では、「(大型連休がある/気候的に外出が増えそうなど)季節的な出費(22年5月174件→23年4月201件)」がやや増えています。ネガティブな回答では、「物価高・値上げ・円安(22年5月106件→23年5月148件)」は増加していますが、「欲しいものがない・意欲がない(22年5月396件→23年5月345件)」(「コロナで必要なもの以外は買う気にならないなど」コロナ禍に関するネガティブな回答(22年5月67件→23年5月3件))が減少しています。

物価高の影響は依然みられるものの、コロナ禍は落ち着き、5月特有の大型連休に向けた消費意欲は顕在なようです。

Point2 消費意向は、「レジャー」「化粧品」「飲料」などのカテゴリーで増加

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は27.9%で、前月比では+1.1pt上昇し、前年比では+0.4ptと横ばいでした。

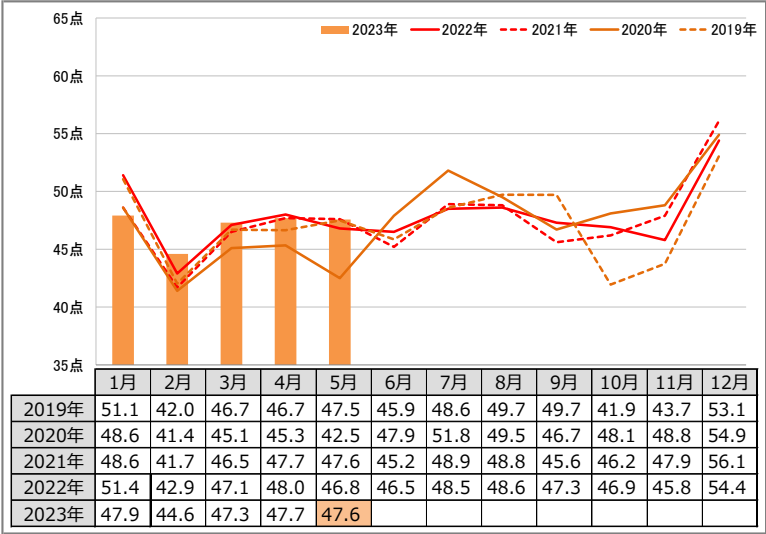
16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比で20件以上増加したのは「レジャー」、減少したのは「ファッション」でした。また、前年比では、20件以上増加したのは「化粧品」「飲料」で、減少したカテゴリーはありませんでした。「レジャー」や「化粧品」「飲料」など一部のカテゴリーで、大型連休に向けて消費意向が高まりそうです。

消費意欲指数

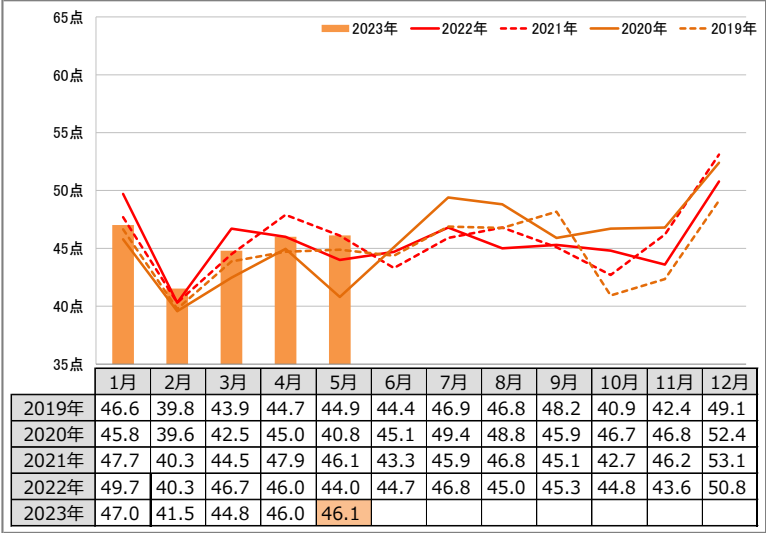
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

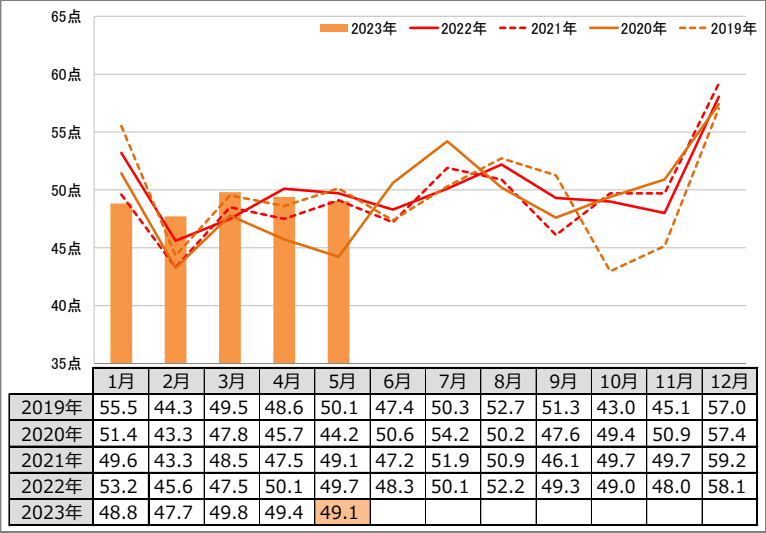
【全体】



【男性】



【女性】



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

消費意欲指数

性別/年代別比較

(pt)

	(点)						23年5月比較	
	22年12月	23年1月	23年2月	23年3月	23年4月	23年5月	前月比	前年比
全体	54.4	47.9	44.6	47.3	47.7	47.6	-0.1	+0.7
男性	50.8	47.0	41.5	44.8	46.0	46.1	+0.1	+2.1
女性	58.1	48.8	47.7	49.8	49.4	49.1	-0.3	-0.6
20代	56.9	51.4	49.6	49.3	50.2	49.4	-0.8	+2.9
30代	56.8	49.2	45.2	48.0	48.6	52.2	+3.6	+1.7
40代	55.1	44.4	43.0	49.5	44.2	45.9	+1.7	+2.0
50代	51.0	47.5	41.4	43.4	45.3	44.3	-0.9	-1.8
60代	52.7	48.4	45.4	46.4	52.1	47.4	-4.7	-0.7

+3pt以上の増加

-3pt以上の減少

消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【大型連休がある】>

- ・GWがあって出かけ先でいろいろ買いたいから(80点・男性28歳・愛知県)
- ・GWの連休もあるため、旅行や日頃から欲しかった商品を購入するため、消費意欲が増えると思われるから(80点・男性33歳・兵庫県)
- ・長期休暇があるので旅行に使いたいから(70点・男性40歳・兵庫県)
- ・GWがあるので、外食したり、子供のために何か買い物したりする可能性が高いから(80点・男性58歳・東京都)
- ・GWでいろんなキャンペーンをやっていると思うので、お得な買い物をしたい(90点・男性65歳・埼玉県)
- ・春服を購入したいのと、GWに旅行したいから(70点・女性20歳・東京都)
- ・やっとコロナの呪縛から解かれたGWを100パーセント満喫したいところですが、折からの物価高騰を受けているので、少し抑えながらの消費にならざるを得ないから(80点・女性32歳・大阪府)
- ・GWで気持ちが盛り上がっているから。どこかに出かけようか予定を立てているから(80点・女性46歳・愛知県)
- ・暖かくなってきて気分も上がるし、GWで出かける機会も増えると思うので(85点・女性58歳・東京都)
- ・春になって桜の季節を過ぎると、何か新しいことを始めたいという意欲がわいてくる。新しい物を買って、新しいサービスや体験をしたい気持ちになるから。5月は連休があるので、娘や孫たちと遊園地や公園に遊びに行きたい。可愛い服も買ってあげたい(70点・女性66歳・大阪府)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安】>

- ・物価高と給与が上がらないためお金がない(2点・男性29歳・兵庫県)
- ・様々な物価が上がっており、将来のために出費を抑えたいから(10点・男性31歳・埼玉県)
- ・物価高で生活に余裕がなく、あまりお金が使えないから(30点・男性48歳・愛知県)
- ・あらゆる物の価格が上がっているの、消費意欲は低くなる(30点・男性53歳・大阪府)
- ・物価が高く、物を買う気になれない(10点・男性64歳・千葉県)
- ・値上げが多くて金欠だから(30点・女性20歳・愛知県)
- ・物価が上がっている。春休みに旅行に行ったため節約したい(10点・女性35歳・愛知県)
- ・物価が上昇している中、消費意欲はないに等しいが、子供がいるため、GWには思い出になることをしたい(20点・女性44歳・神奈川県)
- ・物価高騰のため最小限のものだけにします。収入が増えれば、ちょっとした贅沢はしてみたいです(20点・女性58歳・兵庫県)
- ・何でも値上がりしていて、買い物をしても楽しくないから(25点・女性61歳・大阪府)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Ｑ．あなたが来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2023年5月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	27.9	+1.1	+0.4
男性	25.9	+1.3	-0.3
女性	29.9	+0.9	+1.1

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Ｑ．特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(418人)

参考：男性(195人)

参考：女性(223人)

順位	カテゴリー	5月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	197	-20	+ 6
2	旅行	196	+19	+ 7
3	食品	183	-10	+ 7
4	外食	179	- 2	- 3
5	飲料	135	±0	+21
6	レジャー	130	+23	+ 5
7	化粧品	116	- 7	+25
8	書籍・エンタメ	113	- 3	- 3
9	理美容	106	- 7	+14
10	日用品	103	- 1	+17
11	家電・ＡＶ	82	-17	±0
12	装飾品	62	- 5	+ 4
12	インテリア用品	62	-14	+ 5
14	パソコン・タブレット・周辺機器	59	- 2	+13
15	スマートフォン・携帯電話	53	-12	+ 3
16	車・バイク	42	- 9	+ 6

順位	カテゴリー	5月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	92	+ 4	+ 2
2	食品	73	- 6	- 7
3	ファッション	72	- 3	+ 1
3	外食	72	+ 7	- 9
5	レジャー	66	+16	+ 8
6	飲料	56	- 6	- 2
7	書籍・エンタメ	53	- 6	-13
8	家電・ＡＶ	49	-12	- 3
9	日用品	41	+ 3	+12
10	パソコン・タブレット・周辺機器	39	+ 4	±0
11	車・バイク	35	- 7	+ 9
12	理美容	33	+ 6	+ 8
13	スマートフォン・携帯電話	32	-13	- 1
14	装飾品	27	+ 3	+ 4
15	インテリア用品	25	- 4	+ 5
16	化粧品	23	+ 4	+ 9

順位	カテゴリー	5月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	125	-17	+ 5
2	食品	110	- 4	+14
3	外食	107	- 9	+ 6
4	旅行	104	+15	+ 5
5	化粧品	93	-11	+16
6	飲料	79	+ 6	+23
7	理美容	73	-13	+ 6
8	レジャー	64	+ 7	- 3
9	日用品	62	- 4	+ 5
10	書籍・エンタメ	60	+ 3	+10
11	インテリア用品	37	-10	±0
12	装飾品	35	- 8	±0
13	家電・ＡＶ	33	- 5	+ 3
14	スマートフォン・携帯電話	21	+ 1	+ 4
15	パソコン・タブレット・周辺機器	20	- 6	+13
16	車・バイク	7	- 2	- 3

<全体にのみ下記基準で色付け>

- 前月比/前年比で20人以上増加
- 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	129	143	176	178	128	754
女性	127	137	174	176	132	746
合計	256	280	350	354	260	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2023年4月3日(月)～7日(金) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(近藤・加藤) 03-6441-6450 seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(山田) 03-6441-6161 koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2023-05/>)からダウンロードしていただけます。